

情報入力シート<病院情報>

病院ロゴ		
病院名	独立行政法人 国立病院機構 福岡病院	
薬剤部科URL	https://fukuoka.hosp.go.jp/medical/drug/	
キャッチコピー	急性期～慢性期医療まで幅広く薬剤師業務を学べる病院	
学生へメッセージ	福岡病院では、呼吸器・アレルギー・小児など様々な疾患における薬剤師の関わりが学べます。感染制御、栄養サポート、褥瘡対策ではチーム医療が行われ、その他がん化学療法や国が行う政策医療の1つである重症心身障害児(者)病棟での医療についても学ぶことが出来ます。幅広い知識や技能を有する薬剤師になりたいあなた！福岡病院と一緒に働いてみませんか？	
プロフィール	当院は、福岡市の南西に位置し市の中心街から約10kmの郊外にあります。周囲は田園風景を残した閑静な住宅地にあり、特に隣接する用水畔を中心に職員の善意で桜が植樹され、来訪者の心に安らぎを与える散策の場となっています。一般病棟2棟と重症心身障害児(者)病棟3棟が混合する複合型病院であり、主に「免疫・アレルギーの基幹医療」と「呼吸器、成育、重症心身障害児の専門医療」を行っています。その他、睡眠呼吸障害医療なども行っています。アレルギー分野では、福岡県で唯一のアレルギー疾患医療拠点病院に指定されており、アレルギーセンターを開設しています。アレルギーセンターからは福岡県の花粉情報も発信しています。薬剤部では、吸入指導の質の均一化に向けて「吸入指導マニュアル」や「吸入チェックシート」を作成し、広く活用してもらえよう地域の薬剤師会へ広報活動を行い、吸入指導の質の底上げに力を入れています。また、臨床研究にも力を入れており、日々の業務で疑問に思ったことなどを調査・分析し、得られた結果について学会発表や論文投稿を行う等、各薬剤師のスキル向上を目指して日々仕事をしています。	
連絡先	092-565-5534 ご質問等あれば薬剤部長大久保へご連絡ください	
アクセス	西鉄バス ①「博多郵便局前」バス停より66番（那珂川営業所行）乗車 ②「天神・大丸前4C」バス停より61・161番（福大病院・老司団地・那珂川営業所行）乗車 ③「野間四角」・「清水四角」より6・61・66・161番（福大病院・老司団地・那珂川営業所行）乗車 ④「那珂川営業所」より61・66番（福浜・九大前・博多駅行）乗車 ⑤「桧原営業所」より6・61番（那の津四丁目・大橋駅行）乗車 ⑥「大橋駅」より6番（福大病院行）乗車 ①～⑥いずれも「福岡病院下」下車、徒歩3分	
診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、皮膚科、アレルギー科、小児科、リウマチ科、精神科、心療内科、外科、整形外科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科	
病床数	360	
病院の特徴	福岡県アレルギー疾患医療拠点病院	
アピールポイント	アレルギー疾患医療拠点病院であるため、アレルギーに関連した資格（アレルギー疾患療養指導士）を取得しやすい	
研修施設		
薬剤師数	8 人	
薬剤師構成	(男女比) 男性 4 : 女性 4	年齢構成 30代 2名 40代 5名 50代 1名
認定資格・数	日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師 1名 日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師 1名 日本病院薬剤師会感染制御認定薬剤師 1名 日本臨床腫瘍薬学会外来がん治療認定薬剤師 1名 日本栄養治療学会NST専門療法士 4名 日本薬剤師研修センター小児薬物療法認定薬剤師 2名 日本アンチ・ドーピング機構スポーツファーマシスト 1名 日本アレルギー疾患療養指導士認定機構アレルギー疾患療養指導士(CAI) 1名	
臨床研究実績	日本アレルギー学会 九州・沖縄支部地方会 2演題 日本医療薬学会年会 1演題 国立病院総合医学会 3演題 九州山口薬学会ファーマシューティカルケアシンポジウム 1演題 日本臨床腫瘍学会学術大会 1演題 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 1演題 Journal of Oncology Pharmacy Practice雑誌投稿 1報 九州地区重症心身障害研究会 1演題 福岡県病院薬剤師会会誌投稿 1報	
チーム医療活動	ICT(感染対策向上加算1)、AST、NST、褥瘡	
完内保育園(連携含)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	